

意見交換会での質問と回答

区分	質 問	回 答
議員定数	30 人の定数を議会としてはどう思っているのか。	議員定数削減にあたり、市民からの多くの負託に応えるには、議会及び個々の議員活動をさらに活性化しなければなりません。 しかしながら、人口減少や行財政改革推進のなか、議会としても歳費縮減を目指し定数を削減するもので、定数を4人減の 26 人としました。
	削減ありきで進んでいるのではないか。 現在、国の仕事を県に、県の仕事を市町村に移管の方向にある。今後市町村の仕事が増すと思う。定員 30 人でも不足ではないのか。	
	法定定数とは何か。いつごろ決まったのか。	
	改革推進会議では何を話し合っているのか。報告書は出ているのか。 県議も3名から2名になった。日常生活で町域で見る機会がなくなった。都合がよくなったとは思わない。 選挙だけを考えるのではなく、市民、住民のため改革が必要。	
議会改革	今回の大震災や特別政令都市、道州制等を考えながらの改革が必要である。 未来を考えながら、どうあるべきかを検討してほしい。	現在は、市の事業量が非常に多い状況にある。今は何を優先してすべきか課題を整理していく必要がある。時代に対応した議会活動の在り方を検討していきます。
放射能汚染・健康被害	原発放射能、セシウムの影響がある。原発はやめてほしい。	議会としても国や県に対し「東北電力女川原子力発電所の再稼働を行わないことを求める意見書」意見書を出しています。
観光・道路整備	明治村の観光は。更にインターを作ってはどうか。	国に確認したところ、IC設置には、間隔を5km 以上にするという基準が設けられています。救急病院や港などの公共施設がある場合は、特例措置として基準を緩和し、設置しているとのことですが、今回質問のあった登米IC以南にICを設置することは難しいとのことでした。 なお、明治村の観光客を増やす努力は今後とも必要です。
TPP	TPPについてはどう考えているのか。	議会として反対の意見書を提出しています。例外なき参加は断固反対です。
公民館・指定管理	平成 25 年から公民館が指定管理の予定であるが、コミュニティや指定管理の考え方は。	公民館を地区コミュニティ組織による指定管理とすることで、施設の自主管理・自主運営を目指すとともに、地域活動の拠点施設として地区住民のニーズに即した社会教育事業の展開を期待するものです。
いじめ問題	小・中学校のいじめ問題はどうか。	教育委員会では「いじめは、いかなる学校でも起こりうる。あり得る」と考えており、複合的な対応がとれ

区分	質 問	回 答
		るようにしていくとしています。さらに、いじめ問題は、地域社会で共通理解をして全体で解決していくべきと考えます。
震災復興	震災復旧度合いはどうなっているのか。	入札執行の状況については、平成 23 年8月頃より不調等となる割合が高くなっていますが、この原因は、建設資材や技術者も含めた労働者の不足、人件費や原材料の高騰があるものと考えております。本市としましては、震災の災害復旧工事に重点を置きながらも、並行して施工する必要がある通常分の工事も含めてスムーズな発注を進めるため、昨年の6月以降、入札契約制度の改正等を行っています。 2,000 件以上の被害があった住家・非住家の解体撤去事業は、期限を延長して対応させました。教育施設は 53 施設が被害を受け、現在、51 施設が復旧完了していますが、甚大な被害があり建て替え工事となった石越中学校は、平成 25 年度中に完了するよう入札手続きを行う予定です。東和総合グラウンドは、平成 25 年度完成を目指し事業をすすめています。 道路・下水道では、本年度、前年度からの繰越を含む約 50 億円の復旧事業に取り組んでおり、1月 11 日時点での全体の進捗率は、約 53%となっています。下水道施設に関する補助災害復旧は、43 件中 23 件が年度内に完成する見込みですが、20 件は平成 25 年度に繰り越す予定としています。道路補助災害復旧事業は、278 件中 210 件が年度内に完成する見込みですが、68 件は平成 25 年度に繰り越す予定としています。
橋梁整備	三日町(登米)の通りは 27 年度までに道路拡張がなされるが、登米大橋の拡張の方向性はどうか。	登米大橋については、平成 19 年度から 23 年度まで耐震補強事業を行っており、今回の東日本大震災でも、歩道の一部に被害があったものの、緊急輸送路としての機能は確保されていました。 現在は、橋りょう長寿命化のための塗装工事を実施中で、平成 25 年度には橋面舗装を行う予定とのことです。宮城県では橋の架け替えや、拡張計画は無いとのことです。
意見交換会	意見交換会の回答書(第 1 回目)は全町域分が必要と思う。	今回は町域ごとにそれぞれ回答書を提出しています。全町域分の回答は市のホームページに掲載していますのでご覧ください。

意見交換会でのご意見・提言・要望

区 分	ご意見・提言・要望
議員定数	定数は 28～30 名でよい。現状のままでよい。本来なら多くてもよい。報酬は減額すべき。
	人口に対してみると 28 人か現状のままでよい。議員が少ないのは良い面が出てこない。
	現状は、各町域内の行事にも議員は顔を出せない状況である。30 人でも不足している。

区 分	ご意見・提言・要望
	市の職員は削減されているので、議員も2減の 28 人でよい。
	町域別で定数を決めてはどうか。削減すると町域に議員がいなくなる。
議員報酬	議長、副議長の報酬が高いのではないかな。
議会活動・ 議会改革	議会活動が更に充実されるよう、真剣に取り組んでほしい。
議会改革・ 議会運営	議会の在り方は現役バリバリの若い人が議会に出ていける体制が必要。 現在は自営業の方や定年の方が多い。 夜間や土日議会の開催も要望する。
意見交換会	意見交換会の案内状は回覧方式のほうが市民は見ると思う。検討が必要。
病院	三陸道付近への病院建設が必要。市内に事業所を作れば人口増加につながる。